

バレット

淫魔娼姬

第2話



The Last Violence,Immoralities and Forbidden Idea.
We're Neo Erotica Evolution,"CYBERIA ManiaEX"

©BULLET

勇者リズが
失踪してから
1カ月…

ここは
魔王城内部

サキユバスたちの
住む区画

淫魔娼姫
レイナの部屋

リズ君！
もっと腰振って！

も…
もう無理…！！

くっ…

いいわね♡

だいぶ腰振りが
よくなってきたわ

んっ…！！

これ以上は
出ないよ…！！

レイナ姉ちゃん
もうダメ…！！

ダメよ！

まだ
出るでしょ！

最低でも
あと1回は射精
しなさい！

あなたにも
今日のノルマ分は
出してもらおうわよ！



僕は勇者として
魔王を倒す使命が
あった…

でも1カ月前
サキュバス化した
レイナ姉ちゃんに
敗れてしまった



ほらほら
頑張りなさい！



うう…
レイナ姉ちゃん
心まで完全に悪魔に
なっちゃった…
どうして…
こんなこと…



そして
サキュバスの
淫紋を刻まれ

勇者の力も
封じられてしまい



死ぬまで…



たくさんの
濃厚な精子を
出すために



今では毎日
家畜として
この部屋で…

お姉ちゃんに
調教されて
しまっている…



そうそう!!
その調子で
もっと奥まで
突きなさい♡

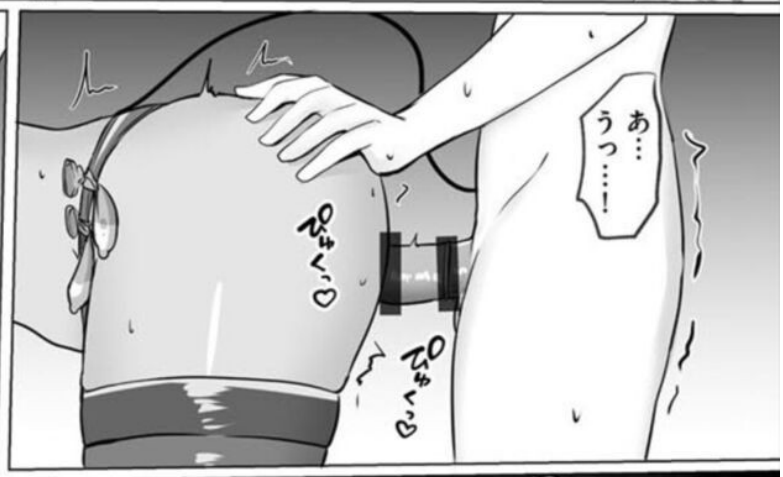
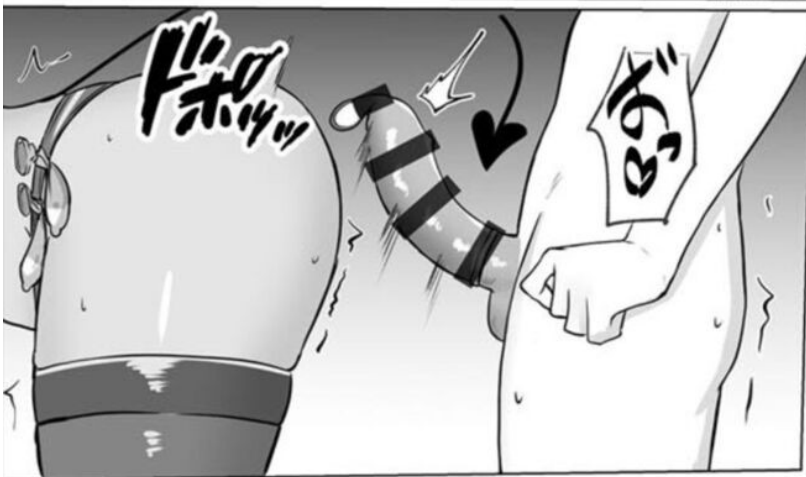
私のおまんこを
気持ちよくさせて!!

腰振るの
止められない!

くそ!
こんなこと
したくないのに!

レイナ姉ちゃんのおまんこ
気持ちよすぎる!

あっ! ダメ!
また出る!





なんでって
食糧確保の
ためですよ

人間の精子も私たち
サキュバスにとって
大事な食糧ですから

こうして
ワームの被膜で
作ったこの魔道具に
射精させ…

人間の精子を
鮮度を落とさず
長期間保存して
いるんです♡

お疲れ様！
これで午前の
搾精は終わりよ

きゅ♡



午後もあるから
それまで休んでね

く…なんで
こんなことを
するの…？



そしてリス君を
サキュバスにする
ための大事な工程よ♡

まあ…
そんなこと聞くより

リス君はいつもの
ご褒美をして
ほしいんじゃない？

ドキッ

ふふふ♡
いいわよ
こっちにきて♡

どお？
私のおっぱい
おいしい？

ゴクッ♡

ゴクッ♡

ゴクッ♡

ゴクッ♡

ゴクッ♡
ゴクッ♡

遠慮しないで
いっぱい
飲んでね♡

くそ…
やっぱり
信じられない

王家の加護を持つ
レイナ姉ちゃんが
悪魔に堕ちるなんて

魔王の力は
そこまで
強力なのか…

午後の搾精に
備えて

ふふふ
ちんぽも一緒に
扱いてあげる

たくさん飲んで
精力を回復させてね♡

でもきつと
人間に戻す方法が
あるはずだ

だから
諦めちゃダメだ…

あらあら？

もう勃起
しちゃったの？
仕方ないわね♡

僕は絶対
希望を捨てな…

せっかくだし
このまま1発
射精させちゃうか

オおっ!!



また白いの
出ちゃう！



ダメ…だ…

気持ちよすぎて
あ頭の中…
真っ白になるう！



何も
考えられない！



でもまあ
淫紋も順調に
定着してますし

そろそろ次の
ステップに
進みましょうか



お楽しみは
これからですよ
リズ君♡



あゝあ
またこんなに
たくさん
出しちゃって

本当に
情けないわね



さて…
準備もできたし
あとは待つだけ

リズ君も私の
お仕事ちゃんと
見ててね

くっ！お願い
目を覚まして
お姉ちゃん…!?

ここから
逃げよう！

きっと人間に
戻る方法が…

無駄よ
私は淫魔娼姫
レイナ…

魔王様の
淫紋を刻まれた
忠実な僕

残念だけど
私人間に
戻りたくないの
今がすごく
幸せだから♡

そんな…

レイナ姉ちゃん
そこまで…

待たせたな
レイナ

!?

キィ



バルド様！

ようやくわしの
番が回ってきたぞ

おまえたち
淫魔娼姫は
人気だからな

お久しぶりです！
もうお身体からだの傷は
大丈夫なですか？

ああ
おまえの治癒魔法の
おかげで完治した

ありがとな

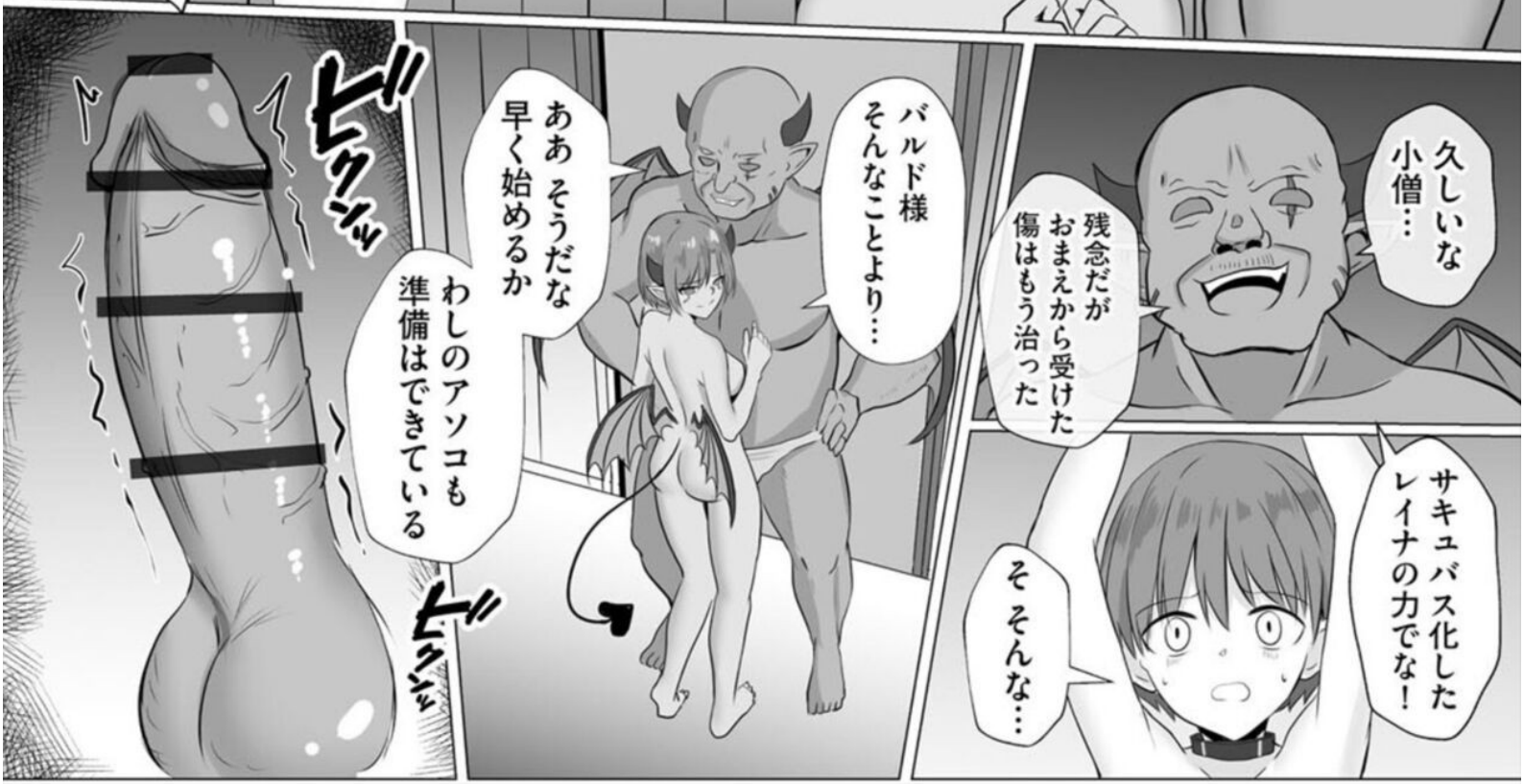


さて
それじゃあ
よろしく頼むぞ

はい！
淫魔娼姫レイナ
頑張ってご奉仕
させていただきます

魔王の右腕
悪魔バルド!?

そんな
おまえは半年前に
僕が倒したはずじゃ！



久しいな
小僧…

残念だが
おまえから受けた
傷はもう治った

バルド様
そんなことより…

ああそうだな
早く始めるか

わしのアソコも
準備はできている

サキユバス化した
レイナの力でな！

そそんな…

それから
僕は…

地獄を見る
ことになる…



僕の憧れの人が…
レイナ姉ちゃんが

どうだレイナ！
ワシのちんぽは！

目の前で
悪魔に犯される
ところを…

はい♡最高です♡
気持ちいいです!!

助けることも
できず永遠と
見せつけられる

悪魔の巨根で
子宮の奥まで
突かれ

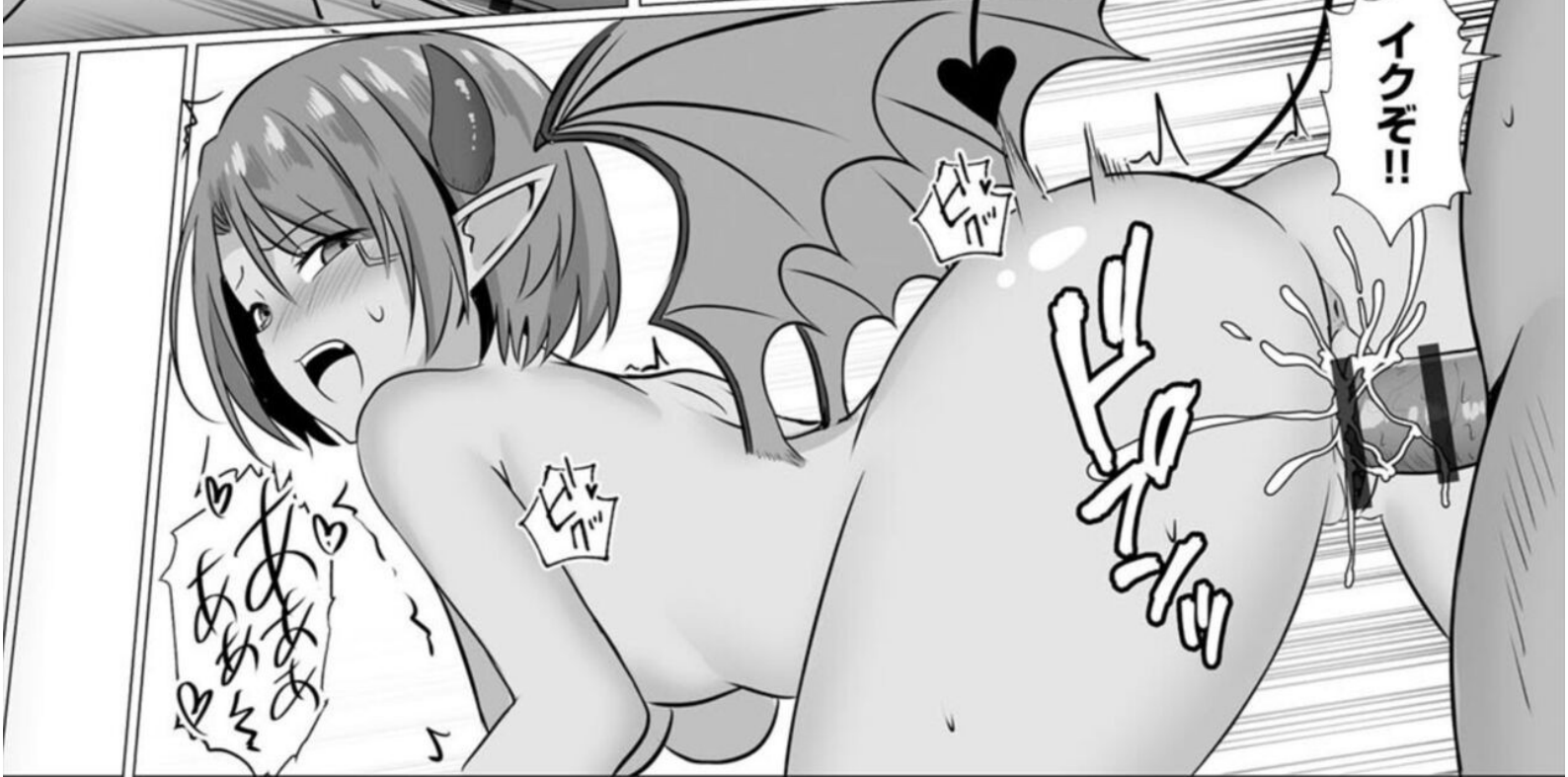
自分の大好きな
だった人が
悪魔に堕ち…

悪魔と子作り
しているなんて…

腹部が
盛り上がる…

それに堪らず
激しく絶頂する
レイナ姉ちゃん…





数時間後…

うう…
こんな見た
くないのに…!

あの悪魔と
お姉ちゃんの
セックスを
見ただけで

相変わらずおまへの
まんこは締まりがいいな

ありがとう
ございます♡

バルド様の
ちんぽもデカくて
素敵です♡

興奮がどんどん
溜まっていく…

あのふたりいつまで
やってるんだ…

おちんちん
勃起してるのに
射精できない…!

ああ…!!
僕も気持ちよく
なりたい…

ザーメン
出して!

あん♡
またくる!!

また出すぞ!!



それから
数日間…

お姉ちゃんは
淫魔娼姫として

レロッ

レロッ

毎日この悪魔と
セックスを
続けていった

人間だったころの
清楚な姿は一切なく

サキュバスとして
本能の赴くままに
幸せそうにご奉仕する

何度もまんこを
突かれ絶頂し

何度も
子宮に悪魔の
子種を注がれる

こんな汚らわしい
ものを見せられて
いるのに

まんこから
溢れる悪魔の
精子を見て僕は…

お姉ちゃんが
羨ましいと…

なぜだか
そのように
思ってしまった…

その後…
バルドへのご奉仕が
終わってからも

夢中になって
ちんぽを貪る姿は
紛れもなく
サキュバスそのもの…

もう完全に死んで
しまったんだと
確信した…

僕の…人類の
希望の光は

永遠に消えて
しまったんだ…

レイナ姉ちゃんは
別の悪魔たちと
順番にセックスを
していった…

その姿を見て僕は
人間だったころの
優しいお姉ちゃんは…

う…っ



そして
1カ月が経った

さてと
今日のお相手は
誰かしら…

ああ…!!
お姉ちゃん!

うん?

どうしたのかな
リス君?

そんな何かを
我慢しているような
必死そうな顔をして

僕はもう

限界を
迎えていた

気分でも悪いの
かしら?

ふふふ
もう限界なのね
いいわよ

えっ!!

貞操帯ワームを
解除してあげる

僕は勇者だ…
魔王を倒す
使命がある

皆を…世界を
救わなきゃ
いけない…

でも…でも…

もう…
耐えられない!!



さあ！
リズ君！

言ってみなさい！
今のあなたの
気持ちを！

私にどうして
ほしいか
言葉に出して！



ねえリズ君
勇者の使命なんて
忘れてさ

で…でも！



うっ…
あなたも
私たちのように
もっと自由に
生きてみたい？



きっと
その方が皆
幸せになれるわ



これから
毎日ずっと…！

それでも
僕は…



ぼ僕は…

もう戻れない
気がする

ほら！！

これと言って
しまったら



ビクンッ

お姉ちゃんと
濃厚セックス
したいです！！

ビクンッ

快楽に
溺れたい…



君はもう二度と
引き返せない
ところまでできてしまった

前より
上手…っ♡

私もいつ
ちやいそう♡

僕も…
限界…!!

もう元
に戻ることは
不可能よ…

そして次に
射精した瞬間

すごっ…
リズ君の熱い…♡
あア…!!
子宮が喜んでるっ♡

んっ♡
あっ…

君は男としての
人生を終了する
っっっ

お姉ちゃん…!!
ももっ…出そう!!

出るの? いいわよ
中に出して♡

ああ…!!
ダメ…!! 出る!!

さあ
出しなさい!!

一緒に
いきましよう!

私のおまんこに
特濃ザーメン
出しなさい!!





精子出たあ
ああああ♡

ああ♡
ああ♡

ビュッ♡

ビュッ♡



そうそう
その調子よ

精子全部
出た…
気持ちいい

どんどん
出なさい

ビュッ♡…!



ちよ…
お姉ちゃん!?
何して…
もう全部出た…



ビュッ♡



わあ!



ふふふ
今ね!!





To Be Continued...